

亀川中学校だより  
**亀中 Village** (美礼時)  
 海南市立亀川中学校  
 海南市且来990  
**No. 1** TEL (073) 482-3529  
 HP <http://www.kame-chu.kainan.ed.jp/>  
 発行 平成 29 年 4 月 25 日

**教育目標**  
 人権尊重の精神を基調とし、正義と公正を重んじ、  
 主体的に考え行動できる生徒を育成する。  
 目指す学校像  
 生徒：楽しく学び生きる力が身につく学校  
 教職員：誇りをもって勤められる学校  
 保護者：安心して子どもを通わせられる学校  
 地域：訪ねたくなる、魅力のある学校

**“亀中一心”でいい学校に** ～『この学校で学んでよかった』と思う学校～

春夏秋冬、四季の移り変わりは同じでも、毎年色々な違いを見せて春はやってきます。今年は早くに桜の開花宣言が出され、落花の後の第1学期始業式・入学式かと諦めていたのですが、グラウンドや八幡さんの桜花は、まるでこの日を待っていてくれたかのように、文字通り花を添えてくれました。60名の新入生を迎え、全校生徒193名で亀川中学校の平成29年度がスタートしました。3学年とも新たな気持ちに満ち溢れ、新たに出会った仲間を大切に、いい学級・いい学年・いい学校を創っていかなくてはならないと期待しています。

さて、私は校長として常々「いい学校」を創ろうと考えています。では、「いい学校」とはどんな学校でしょうか。私が創りたい学校は、簡単に言えば「生徒が『この学校で学んでよかった』と思う学校」です。「学ぶ」とは、授業で学ぶこと以外に、教師や友だちから学ぶこと、学校行事や生徒会活動、部活動などの共同作業を通して学ぶことも含んでいます。そして、生徒には、自己の成長を実感し、次のステージでの目標をもって卒業してもらいたいと考えています。生徒が「この学校で学んでよかった」と思えば、保護者はきっと、「子供をこの学校に通わせてよかった」と思ってくれるはず。また、地域の方々は、地元の子供たちが生き生きと明るく育つ姿を見れば、嬉しくないはずはありません。つまりは、生徒が『この学校で学んでよかった』と思えば、教職員も含め、この学校に関わる人みんなが幸せになれるわけです。そんな理想の学校の実現には、亀中に関わる全ての人が心一つにして頑張ること、つまり「亀中一心」とでも言うべきものが不可欠です。今年も“絵に描いた餅”を追い続けるつもりです。私は、教育はそれでいいと思っています。

新年度のスタートに際し、全校生徒相手に「中学校生活を送っていく上で大切にしてほしい3つのこと」と称して話した内容を紹介します。

**【授業重視】**

学校で受ける1時間1時間の授業をどこまで大切にできるかということです。皆さんは、卒業までに延べ3,000時間を超える授業を受けることになります。どうでもいい授業など亀川中学校には1時間もありません。確かな学力を身に付けるには、限られた授業をいかに集中して受けるかが重要になってきます。「雨だれ石をうがつ」という諺をご存じですか。軒から落ちる雨の雫も、長い間には石にも穴を開けることができる、という意味です。毎日の授業をおろそかにせず、微力であっても根気よく努力し続けることこそ、成功の要因になることを忘れないでください。

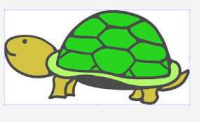
**【耕心（こうしん）】**

心を耕すと書いて耕心。地域の方々の協力のもと行われる亀中の畑作りは有名で、良き伝統となっています。それとも関係の深いこの耕心という言葉が学校生活を送る上で大きな柱にしてください。耕すという言葉は、畑を耕す、土を耕すという時に使われます。土を耕すことで土中に適度な空気を含み、野菜の根が伸びやすくなります。土が柔らかくなれば根が水分や様々な養分を吸収しやすくなります。土を耕すことで野菜が元気に育ちます。「花よりも花を咲かせる土になれ」、この言葉の意味をよく考え、毎日の学校生活でしっかりと智慧を耕し、心を耕してもてる可能性を精一杯伸ばしてください。

**【チェンジ（CHANGE）をチャンス（CHANCE）に】**

私は春が好きです。命の躍動感が伝わってくるのもそうですが、万事リセットされ、新しく変わるチャンス到来だからです。これは誰しも同じだと思います。加えて、校舎建築や給食も始まる今年は、正に亀中変化の年となるでしょう。これらの変化を自分のものにできるかどうかですね。つまりは、「チェンジをチャンスに変える」ことができるかということです。チェンジとチャンス、スペルは1字違うだけです。たった1字を変えることで「生き方のプラスになること」がたくさん出てくるはず。この1字を変える努力は、時として膨大な時間と労力を要しますが、やってみる価値はあります。

中学校卒業後に進む道は、皆さんの10年後、20年後の人生と間違いなく大きく関係してきます。将来を見据え、亀のように、たとえ歩みは遅くとも、亀中生らしく着実に前進してくれることを願っています。まずは1年間、一緒に頑張りましょう。



記：熊代

**本年度の亀川中学校の教職員**

校長 熊代 秀至	教頭 根岸 隆一	《☆は本年度着任です。》	
第1学年	第3学年		
主任・A組副担任	主任・A組副担任	梅本 純代	音楽
☆A組担任	A組担任	嶋田 雄介	保体
☆B組担任	B組担任	向井 智美	国語
☆B組副担任	わかば学級担任	山根木 隆司	社会
	B組副担任	山内 慎也	数学
第2学年	☆非常勤講師	岩本 亜紀 ☆	英語
主任・B組副担任	養護教諭	井戸本 枝美	保健全般
A組担任	主 事	那須 宣彦	事務全般
B組担任	☆校務員	立石 明子	校務全般
☆みらい学級担任			
A組副担任			
	スクールカウンセラー	黒田 心	
	ALT	ハビエル セビツヤ	

## 亀中一心”で目指す学校像「あ・い・う・え・お」

### あ：安全・安心な学校

暴言、暴力、いじめ等のない学校を目指す、たとえ発生してもその一つ一つが確実に解消され、気持ち良く安心して過ごせる学校、正義が通る学校を目指す。

### い：勢いのある学校

生徒の活躍を表す「勢い」。朝から元気な挨拶が飛び交い、活発な生徒会活動や部活動が展開される学校、生徒が授業や学校行事に積極的に参加する学校を目指す。

中学校生活のポイントは、**スタート**にあります。登校、朝読書、朝夕のHR、授業、7限、集会、掃除、部活動等、全てにおいてです。スタートがいい加減になると、全てがメリハリのないものになってしまうがちで、効果も半減します。スタートは生きる力を育む大切な要素であり、生活リズムの要です。生徒も教職員もスタートを重視する「亀中の型」を早急に身に付けたいものです。

### う：美しい学校

生徒、教職員全員で掃除する。掃除が隅々まで行き届き、整理整頓され、掲示物が充実し、花が咲き誇るような学校を目指す。「ゴミ、草を踏くな」を理解する。

### え：英知を磨く学校

確かな学力を日々確実に育む学校。一人一人にしっかりと学力をつけ、結果にこだわる（効果が表れる）学校を目指す。

### お：親が通わせたい学校

親の期待や地域の信頼に応えられる学校を目指す。親や地域の人々との距離を詰める手立てを講じ、信頼される学校を目指す。

## GWに親子読書

### ～ 今年の作品は「お前のカワウソが淋しがっているぞ」～

亀中では、3年前からゴールデンウィークを利用し“親子読書”に取り組んでいます。親子で同じ作品を読み、感想を交わすことで得るものも多く、道徳的価値の高い作品を題材とすることで、生徒にはその内容からも学んでほしいとの考えからです。4月23日は「子ども読書の日」、その日から5月12日までは「こどもの読書週間」と定められています。これは「子供たちにもっと本を、もっと本を読む場所を」との願いから誕生した取組です。読書は言葉を学ぶ、感性を磨く、表現力を高める、創造力を育む、そして、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠かせないものです。この機会に是非、読書に勤しんでください。今年の作品は「お前のカワウソが淋しがっているぞ」です。



## 大会速報

和歌山県中学校ソフトテニス選手権大会  
海草地方予選で「村田・有本組」が優勝  
開催日：4月22日（土）  
会 場：東部テニスコート



第68回和歌山県中学校バスケットボール  
選手権大会中紀ブロック大会で第3位  
開催日：4月22日（土）～23日（日）  
会 場：海南市総合体育館



## 行事予定

- 1日（月）登校指導
- 2日（火）市PTA連合会総会
- 3日（水）親子読書（～7日）
- 10日（水）スクールカウンセラー来校  
内科検診〔3年・2A〕
- 11日（木）内科検診〔2B・1年〕
- 12日（金）スクールカウンセラー来校
- 15日（月）登校指導
- 17日（水）1年生夏服の販売
- 20日（土）きのくに海南歩くとウォーク〔音楽部〕
- 22日（月）職場体験（～25日）
- 24日（水）修学旅行（～26日）  
スクールカウンセラー来校
- 25日（木）キッズサポートスクール
- 26日（金）校外学習〔1年生〕  
スクールカウンセラー来校
- 29日（月）中間テスト発表
- 30日（火）耳鼻科検診 検尿
- 31日（水）検尿



## 亀中育友会役員決定

4月19日の授業参観の後に開催しました今年度の育友会総会で、新しい本部役員が選出されました。

会長	花本 麻穂	〔小野田地区〕
副会長	宮崎 安津美	〔岡田地区〕
	西戸 有美	〔目来地区〕
	星田 貴次	〔多田地区〕

	部長	副部長
総務部	藤原 佳珠衣	小畑 真紀
体育部	西浦 朋美	松尾 量子
人権指導部	東村 望	津本 秀美
女性進路部	小田 美香	音羽 ゆかり

敬称は省略させていただきます。

